秋の自治労連共済キャンペーン

組合新規加入者全員に『セット10型』プレゼント

（１）実施期間

2011年10月１日～2011年12月15日まで

（２）対象者

①'07年４月以降採用者で、'07年４／１～'11年12／15までに新規加入した組合員

②'03年４月以降採用者で、'03年４／１～'11年３／31までに、組合に加入した組合員（現在、組合員で共済未加入）

（３）加入者への特典

「セット共済：10型」（月1,040円の掛け金）を１年間プレゼント

（４）上記以外の新規加入者・紹介者

〈新規加入者の中から抽選で〉 10名に１万円 旅行券or商品券

〈抽選に外れた方、火災共済に加入された方に図書カードプレゼント〉 １件に付き500円

〈新規加入者を迎えた紹介者に図書カードプレゼント〉 １件に付き500円

組合自主共済だからできる

被災された仲間に総額20億円を支給

自治労連共済は、組合員相互の助け合い制度として、組合員と家族のリスクに対し安い掛け金で厚い保障を実現し、信頼と実績を築いてきました。

３月11日に発生した東日本大震災において、震災発生後直ちに各県本部を通じ、被災状況の把握に努め、組織共済、火災共済の地震見舞金の発動、生命共済においては自然災害ではありますが不慮の事故扱いでの支払いとすることを決定し、見舞金・共済金をいち早く届けるために総力をあげて取り組んでいます。

自治労連共済は、掛金の７割を給付と個人還元金に充てることを基本に運営を行っていますが、今回の大震災では、今後の支払い予定分も含め、組織共済で約２億円、生命共済で約８億円、火災共済見舞金で約10億円、合計20億円を支払いすることとなり、今年度決算において剰余金が発生しないことから、本年度に限って「個人還元金」を実施することができなくなりました。

全国の仲間の多くの加入によって、今回の大震災において、被災された仲間に見舞金・共済金を支払うことができ、生活再建を助けています。また、大震災以降の春の拡大月間の取り組みでも「自治労連共済なら安心」「私たちの加入で助け合いに参加できる」と前年を上回る新たな仲間を迎え入れています。あらためて自治労連運動と「助け合いの輪」を広げる共済活動を進めていきましょう。

クロスワードクイズ

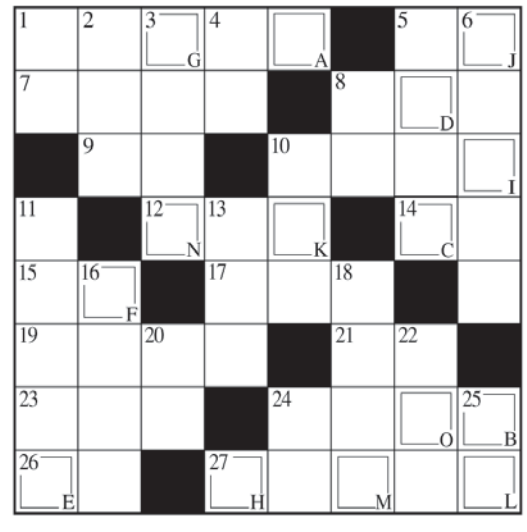
カギを解き、二重ワクに入る文字をアルファベット順に並べてできる言葉は何でしょう。

タテのキー♡

①〇〇にも棒にもかからぬ
②――の銘
③枯れた木の枝
④ゴルフでアウトの対
⑤手紙の封を開けること
⑥新潟名物の餅菓子
⑧〇〇の悪いいたずら
⑩汗が――となって落ちた
⑪侯爵の下、子爵の上
⑬立腹。――が爆発した
⑯寒くなると食べたくなるあんまん、――
⑱よく知っていること
⑳辞職の意向
㉒家賃をとって貸す家
㉔精も〇〇も尽き果てた
㉕〇〇の皮が突っ張る

ヨコのキー◇

①古米に入れ替わって新米が市場に出ようとする頃
⑤ものの体積。〇〇ばる
⑦熟練したあざやかな手際
⑧10対０の――で勝った
⑨〇〇を下への大騒ぎ
⑩質物を請け出す証票
⑫豆腐の主原料
⑭〇〇を天に任せる
⑮〇〇破れて山河あり
⑰めいめい。――注意せよ
⑲しそこない。失敗
㉑洪水で〇〇下浸水
㉓――は気から
㉔厳しい暑さ
㉖〇〇主、〇〇臨、暴〇〇
㉗粘りつく。――テープ



【解　答】

クロスワード 10月号の解答と当選者

答え＝たまるばかりの核のゴミ

当選者

橋本　信夫（西大阪治水事務所）
岡田　敏男（北部流域下水道事務所）
上野　義弘（枚方保健所）
藤原　信明（産業技術総合研究所）
吉谷　眞孝（南部流域下水道事務所）

応　募　府職労本部まで
締め切り　11月25日（金）

正解者の中から抽選で**５人の方に図書カード（1000円分）**を進呈します。①解答②お名前③支部分会職場名④最近のできごとやメッセージを書いて、府職労本部まで、届けて下さい（はがき、メールやファックスも可）。当選者は、次の１日号で発表します。メッセージは、つぶやきに採用させていただくことがありますので、匿名希望の方は、その旨お書き添え下さい。

R100 古紙配合率１００％再生紙を使用しています。

橋下氏が府知事を辞職し、大阪市長選挙への出馬を表明した。何が何でも「都構想」と、ＷＴＣ問題の失政などに頬かむりして、住民不在の構想を遮二無二進める無責任ぶり。

府議会で、太陽光発電の普及は、「今の府と市の関係ではむつかしい」などと幼稚な答弁を臆面もなく述べる人物に住民の代表たる資格はない。

橋下・維新の会は、「大阪都」が大阪市の権限と予算を「むしり取り」、それを開発に回せば、「企業が儲かれば、賃金も上がる。雇用も安定する」という。

この十数年で大企業は大儲けをしたが国民生活は悪化するばかり。そもそも大企業は、「儲けたら賃金を上げる」とか「非正規やワーキングプアをなくす」などとは言っていない。逆に、「国際競争力に負ける」と、賃上げも、不安定雇用解消も、労働者派遣法改正も拒否し続けているのが現実だ。

現実に反する幻想を振りまく主張は、詐欺師顔負けの言い分だ。

人間の平等概念こそが資本主義の闇を暴く

少し『資本論』の先回りをしよう。マルクスは、価値（価値表現）について、「すべての労働の同等性および同等な妥当性は、人間の平等な概念がすでに民衆の先入見にまで定着するようになるとき、はじめて、解明することができる」という。

橋下氏らは、「職員基本条例」に見られるように、公務員は「全体の奉仕者」ではなく、権力者の「下僕」だと考えている。権力者の意向にそったかどうかで評価し、人間をふるいにかけようとしている。

このように「人間の平等」概念が欠如している橋下氏や大阪維新の会に、府民を平等に取り扱おうという発想はなく、住民のための政治を行えるはずがない。

マジックを解き明かし対等・平等な社会を

「すべてはじめはむずかしい」とマルクス自身が述べた『資本論』の冒頭は次のように始まる。

資本主義的生産様式が支配している諸社会の富は、「商品の巨大な集まり」として現われ、個々の商品はその富の要素形態として現われる。それゆえ、われわれの研究は、商品の分析から始まる。

政府も橋下氏も、「経済成長」を魔法の杖のようにいうが、そこには生きて労働する人々の生身の姿は存在しない。だから、「経済」の仕組みを理解するのも難しい。しかし、その根本を紐解き、日々生きている人間の暮らしと照らし合わせれば、マジックは解き明かされる。

橋下マジックを府民に知らせ、府民が主人公の府政に転換しよう。

「蟹工船―21世紀「紀丸」物語②――9

すべての人間は平等である！

大阪府職労執行委員　小山　国治

労働・生産は人間の生存と社会の存続との基本的条件である

図は大谷禎之介著『図解　社会経済学』より